



German Innovation Award

ゴットフリート・ワグネル賞 2009

応募要綱

応募条件

応募に際しては、下記の条件を満たしていることが前提となります。

- 応募者は、日本の大学(博士課程在籍者から准教授まで)、または日本国内の研究機関に所属する研究者であること
- 応募者が研究の主要部分に携わっていること
- グループでの応募も可能ですが、グループの構成人数が3名以下で、当該研究の応募代表者が明確であること
- 応募者は、グループの場合を含め、全員が45歳以下であること

なお、企業、機関等の法人、並びに本賞の共催企業の従業員は応募できません。

応募書類

ホームページの「電子応募申請」から、下記の操作、書類のダウンロード、提出を行ってください。

- 電子応募申請: ガイドにしたがって、日本語と英語で入力してください。
- Application Master-Documnet: 所定のWordファイルの書式をダウンロードし、必要項目の記入、作成ガイドラインにしたがって、応募研究の詳細な説明書類を英語で作成し、ホームページからオンライン提出をしてください。
- Release Document: 所定のWordファイルの書式をダウンロードし、必要事項をご記入、ご署名いただき、郵送にて事務局宛てに提出してください。

Application Master-Documnet の作成ガイドライン

- 研究成果(または意図する成果)についての、チャートや写真などの図版を含む記述
- 国内外の関連研究の現状、その中における当該研究の位置づけ、先進性、有用性についての説明
- どのような方法で研究成果(または意図する成果)を実現するかについての記述
- 当該研究によって達成される応用技術または効果に関する下記項目についての説明
 - 開発可能な製品またはサービスの内容
 - 環境保全への影響、潜在的効果(例. 資源利用, エネルギー消費、廃棄物、リサイクル、環境リスク等)
 - 社会における潜在的効果
 - その他、環境・エネルギー、健康・医療、安全・安心のいずれかの分野における実際的な利点と研究成果の応用

応募研究の審査規準

応募された研究は次の評価基準に基づき審査されます。

- 科学技術上における進歩への貢献
- 研究成果、及び知見の科学技術的な質の高さ

ドイツ・イノベーション・アワード

- 独創性
- 研究成果、及びその知見の実用性と実社会における有益性
- 特に、環境・エネルギー、健康・医療、安心・安全の分野における当該研究成果の社会的貢献
科学研究分野における応募者のこれまでの業績(進行中の研究プロジェクトの場合のみ)

•

応募締切日: 2009年10月5日(月)

ドイツ・イノベーション・アワード
ゴットフリート・ワグネル賞 2009

[eMail](#)

- [トップページ](#)
- [ニュース](#)
- [ゴットフリート・ワグネル賞 2008](#)
-
- [応募について](#)
- [電子応募申請](#)
- [応募要綱](#)
- [応募規約](#)
- [選考委員会](#)
-
- [後援者のメッセージ](#)
- [共催企業・協力](#)
-
- [ゴットフリート・ワグネルについて](#)
- [お問い合わせ](#)
- [ログイン](#)

[English](#)